



2020年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月9日

上場会社名 三光合成株式会社

上場取引所 東

コード番号 7888 URL <http://www.sankogosei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 健宗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 芹川 明

TEL 0763-52-7105

四半期報告書提出予定日 2019年10月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第1四半期の連結業績(2019年6月1日～2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第1四半期	12,980	0.5	120	74.4	20		45	
2019年5月期第1四半期	12,913	8.7	470	24.9	392	29.1	325	25.5

(注) 包括利益 2020年5月期第1四半期 404百万円 (%) 2019年5月期第1四半期 242百万円 (53.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第1四半期	1.50	
2019年5月期第1四半期	12.18	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期第1四半期	48,474	19,334	38.9	618.27
2019年5月期	48,117	19,985	40.5	638.66

(参考) 自己資本 2020年5月期第1四半期 18,847百万円 2019年5月期 19,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期		7.00		7.00	14.00
2020年5月期					
2020年5月期(予想)		7.00		7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,000	1.0	1,200	1.6	1,000	3.2	700	6.0	22.96
通期	58,000	5.2	2,700	19.8	2,300	11.4	1,500	10.9	49.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】P.7「(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年5月期1Q	30,688,569 株	2019年5月期	30,688,569 株
2020年5月期1Q	204,637 株	2019年5月期	204,630 株
2020年5月期1Q	30,483,939 株	2019年5月期1Q	26,739,964 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策などにより雇用や所得環境の改善が見られ堅調に推移いたしました。一方、世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速等、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは前連結会計年度に引き続き、付加価値の高い製品の受注と生産体制の整備を強化し、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は12,980百万円（前年同期比0.5%増）となり、利益面におきましては、営業利益は120百万円（前年同期比74.4%減）、経常損失は20百万円（前年同期は経常利益392百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は45百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益325百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

車両用内外装部品は減収となりましたが、情報・通信機器部品及び金型は増収となり、売上高は5,560百万円（前年同期比1.9%増）、セグメント利益は162百万円（前年同期比46.0%減）となりました。

② 欧州

金型は微増で推移しましたが、車両用内外装部品の減収により、売上高は1,528百万円（前年同期比15.6%減）、セグメント利益は80百万円（前年同期比47.1%減）となりました。

③ アジア

金型は増収となりましたが、タイ及びインドネシアでの車両用内外装部品の減収もあり、売上高は4,294百万円（前年同期比2.9%減）となり、セグメント利益は93百万円（前年同期比49.0%減）となりました。

④ 北米

車両用内外装部品及び金型の受注増加により売上高は1,597百万円（前年同期比30.4%増）となりましたが、新製品の立上げ準備費用の増加による影響もありセグメント損失は44百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	
		売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
成形品	情報・通信機器	1,774	4.1
	車両	7,981	△4.8
	家電その他	1,041	4.3
成形品計		10,797	△2.6
金型		2,183	19.8
合計		12,980	0.5

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、48,474百万円（前連結会計年度末比356百万円増）となりました。これは、現金及び預金が716百万円並びに受取手形及び売掛金が1,160百万円それぞれ減少し、たな卸資産が749百万円及び有形固定資産が931百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、29,139百万円（前連結会計年度末比1,007百万円増）となりました。これは、支払手形及び買掛金が842百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、19,334百万円（前連結会計年度末比650百万円減）となりました。これは、利益剰余金が292百万円及び為替換算調整勘定が342百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、2019年7月3日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,059	6,343
受取手形及び売掛金	12,524	11,364
商品及び製品	1,236	1,301
仕掛品	2,010	2,688
原材料及び貯蔵品	764	770
その他	1,835	2,403
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	25,431	24,871
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,606	7,653
機械装置及び運搬具(純額)	8,197	8,168
工具、器具及び備品(純額)	1,028	1,027
土地	4,540	4,533
建設仮勘定	1,114	1,034
有形固定資産合計	21,487	22,418
無形固定資産		
のれん	176	164
その他	406	405
無形固定資産合計	583	569
投資その他の資産		
投資有価証券	13	13
その他	602	600
投資その他の資産合計	616	614
固定資産合計	22,686	23,602
資産合計	48,117	48,474

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,097	9,939
短期借入金	2,404	2,004
1年内返済予定の長期借入金	2,663	2,613
1年内償還予定の社債	150	150
未払法人税等	257	66
賞与引当金	131	109
役員賞与引当金	31	—
その他	4,174	4,537
流動負債合計	18,909	19,421
固定負債		
社債	225	225
長期借入金	5,928	5,843
役員退職慰労引当金	23	23
退職給付に係る負債	981	969
その他	2,064	2,656
固定負債合計	9,222	9,718
負債合計	28,132	29,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,008	4,008
資本剰余金	4,087	4,087
利益剰余金	13,081	12,789
自己株式	△43	△43
株主資本合計	21,134	20,842
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4	△5
退職給付に係る調整累計額	△325	△312
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△1,335	△1,677
その他の包括利益累計額合計	△1,665	△1,995
非支配株主持分	516	487
純資産合計	19,985	19,334
負債純資産合計	48,117	48,474

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)
売上高	12,913	12,980
売上原価	10,855	11,171
売上総利益	2,058	1,808
販売費及び一般管理費	1,587	1,688
営業利益	470	120
営業外収益		
受取利息及び配当金	6	5
受取賃貸料	15	16
その他	23	16
営業外収益合計	45	38
営業外費用		
支払利息	45	63
為替差損	6	18
デリバティブ損失	—	66
その他	71	30
営業外費用合計	124	179
経常利益又は経常損失(△)	392	△20
特別利益		
固定資産売却益	4	0
国庫補助金	—	39
特別利益合計	4	39
特別損失		
固定資産除却損	4	15
固定資産売却損	1	3
関係会社株式売却損	16	—
スワップ差損	12	—
固定資産圧縮損	—	39
特別損失合計	34	59
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	362	△39
法人税等	35	27
四半期純利益又は四半期純損失(△)	327	△67
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△21
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	325	△45

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	327	△67
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△99	△349
退職給付に係る調整額	15	12
その他の包括利益合計	△84	△336
四半期包括利益	242	△404
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	249	△375
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	△29

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第1四半期連結会計期間において、新たに設立した「三光合成九州株式会社」及び「SANKO GOSEI Czech, s. r. o.」を連結の範囲に含めております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間に、新たに設立した「三光合成九州株式会社」及び「SANKO GOSEI Czech, s. r. o.」を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に計上しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の有形固定資産が703百万円増加し、流動負債のその他が130百万円及び固定負債のその他が610百万円増加しております。当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算 書(注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,455	1,810	4,421	1,225	12,913	—	12,913
セグメント間の内部売上高 又は振替高	526	6	337	1	870	△870	—
計	5,981	1,816	4,759	1,226	13,784	△870	12,913
セグメント利益又は損失(△)	301	153	184	△1	637	△166	470

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去15百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△181百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算 書(注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,560	1,528	4,294	1,597	12,980	—	12,980
セグメント間の内部売上高 又は振替高	662	5	259	2	929	△929	—
計	6,222	1,533	4,553	1,599	13,909	△929	12,980
セグメント利益又は損失(△)	162	80	93	△44	293	△172	120

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去1百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△173百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。